

大会名	第28回関東高等学校バスケットボール新人大会			チーム名	1Q	2Q	3Q	4Q	延長	合計	
期日	H30.2.10	会場	白鷲大学	試合No.	英	和	16	16	14	19	65
審判	(主)大庭英裕、(副)山崎雅洋 武井晋平			A1	成	徳	16	8	23	16	63

千葉英和高等学校(千葉)

コーチ 森村 義和 A・コーチ 川畑 葉子 マネジャー

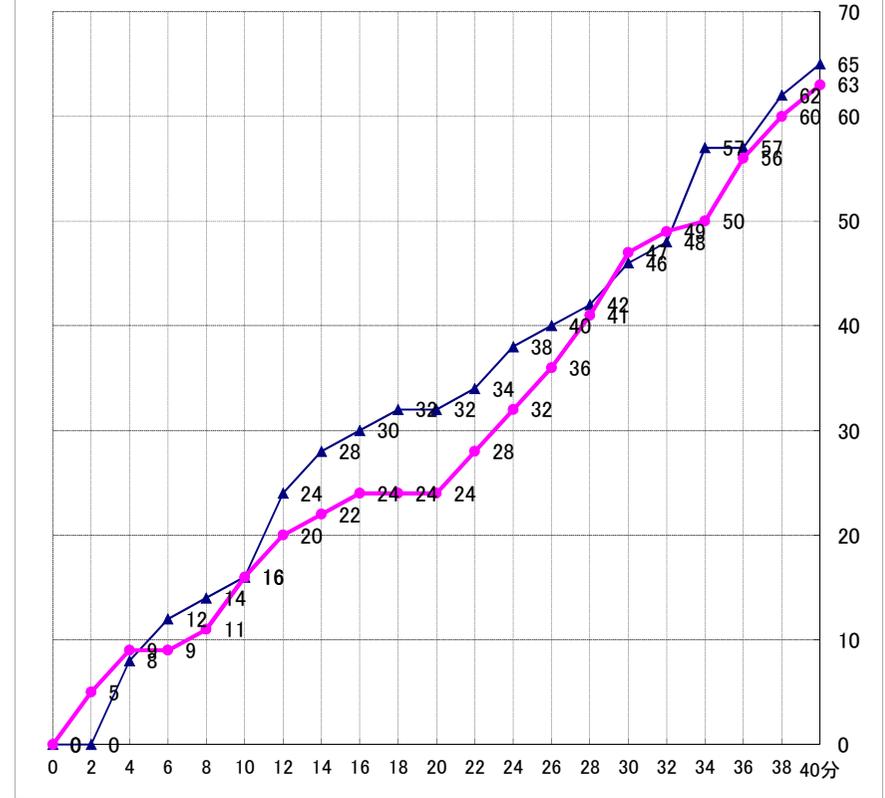
選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド		
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	合計
鈴木 萌佳	4											
城下 葉	5											
茅野 ゆう	6											
高橋 ゆな	7											
中野 杏香	8											
成田 楓	9											
恵内 鈴奈	10											
大熊 彩葵	11	8	0	2	2	7	4	6	5	0	6	6
石橋 玲菜	12	13	0	3	5	13	3	4	0	0	3	3
岡本 華音	13											
高柳 美羽	14	11	3	5	1	10	0	0	0	0	2	2
小林 美穂	15	19	0	0	9	16	1	3	4	3	7	10
浜野 緋咲	16	12	0	0	5	7	2	6	3	2	7	9
須藤 彩季	17											
橋本 愛玲菜	18	2	0	1	1	3	0	0	1	1	2	3
チーム									0	1	4	5
合計		65	3	11	23	56	10	19	13	7	31	38
成功率			27.3%		41.1%		52.6%					

東京成徳大学高等学校(東京)

コーチ 遠香 周平 A・コーチ 天野 佳代子 マネジャー 荒井 沙季

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド		
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	合計
三好 青花	4	21	0	5	8	16	5	5	4	8	9	17
野津 ななこ	5											
林 美佳	6	6	0	0	3	8	0	0	5	3	6	9
洪 潤夏	7	16	2	7	3	12	4	5	1	2	6	8
野本 美佳子	8	13	2	9	2	7	3	4	3	2	0	2
小関 笑	9	2	0	0	1	7	0	0	4	2	6	8
遠藤 茜	10	5	1	2	1	4	0	0	2	2	8	10
金田 里桜	11											
樋口 眞生	12											
足立 茉依	13											
廣田 彩	14											
鬼頭 ゆめこ	15											
新田 菜美	16											
小崎 葉奈	17											
チーム									0	1	1	2
合計		63	5	23	18	54	12	14	19	20	36	56
成功率			21.7%		33.3%		85.7%					

得点経過



戦評

1Q、両チームハーフマンツールのディフェンス。オフェンスは立ち上がり両チームとも外角からのシュートが入らず得点に結びつかない。成徳はカットインや⑦洪のドライブなどで積極的に攻めるもリングに嫌われ得点に結びつかなかった。対する英和はセットプレーや⑩鬼頭のポストプレーを中心に得点を重ねた。終了間際、成徳の⑧野本が3ポイントを決め14-16と逆転するも、英和の⑫がすかさずドライブシュートを決め16-16で1Q終了。2Q、英和は⑩のポストプレーや、ドライブに対する合わせなど個人プレーやチームプレーが噛み合い得点を重ねる。成徳は⑦洪のダブルクラッチでバスケットカウントをもらうなど果敢にゴールを攻めた。しかし、ドライブからのキックアウトのシュートがごとく外れ、リズムがつかめない様子だった。さらに④三好、⑥林がファウル3つなどファウルトラブルが起こった。英和が優勢のまま30-24で2Q終了。3Q、成徳は④三好が戻り、攻守において流れが変わった。④三好、⑦洪を中心に攻め、フリースロー後のオールコートディフェンスなど少しずつ点差を縮め、残り2分で⑩遠藤が3ポイントで1点差に追いつく。更に⑩遠藤が2ポイントを決め逆転した。46-47で3Q終了。4Q、両チームともディフェンスをよく得点を許さない。中盤で英和⑭高柳がショットクロックぎりぎり3ポイントを決めると、その後連続して3ポイントを決め、さらに英和⑯浜野がドライブからバスケットカウントをもらい流れは完全に英和となる。しかし、成徳⑦洪が3ポイントを決め、さらに連続して3ポイントを決めると流れは同等となる。一進一退の状況が続き、1点差で英和がリードの状況で残り24秒で成徳のタイムアウト。セットプレーからインサイドにバスを入れようとしたがスティールされ、ファウルで止める。青はそれでも何とかボールを保持し、残り3.6秒エンドスローインからの⑧のシュートが外れ、65-63で英和が勝利した。リズムがつかめず何度も離されながらも、死力を尽くして戦った成徳にも健闘を称えたい。

記入者 大島 友志